

自分や家族の「健康」のことを 「無視」していませんか?

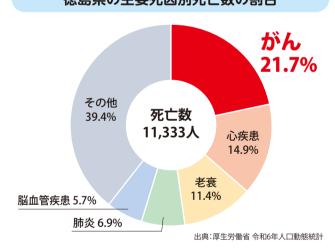
日本人の2人に1人が、生涯のうちに「がん」にかかるといわれています。 県民の主な死因(右上の図)でも、がんが21.7%と最も多く、早期発見・早期 治療の重要性がいっそう高まっています。

一方、がんの進行度を示す「ステージ1~4」(右下の図)を比較すると、早期にがんを発見するほど生存率が高くなります。「がん検診」を通じて早期発見することができれば、がんは決して怖い病気ではありません。

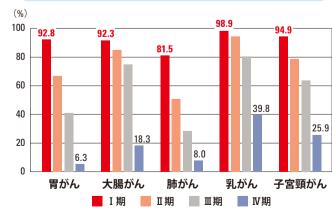
この機会に、一人ひとりがご自身やご家族の健康を見つめ直し、「がん検診」の大切さを改めて意識してみてください。その小さな勇気や行動が、あなたやご家族の健やかな未来へとつながります。



より詳しくは中面をチェック。 大切な未来を「無視」すんなよ!



ステージごとの5年の生存率



出典:国立がん研究センター 院内がん登録生存率集計(2014-2015年生存率)



令和7年11月号 No.456 発行: 徳島県知事戦略局 〒770-8570 徳島市万代町1丁目1番地 TEL088-621-2020 FAX088-621-2820 E-mail our-toku@mail.pref.tokushima.lg.jp ※10月以降の徳島県推計人口については、令和7年国勢調査結果速報公表後(R8.6予定)に公表します。

